





〔アットホームな五人兄弟〕 岡本 早苗 作品サイズ:A3ノビ、8枚組 使用プリンター:エプソン「SC-PX1V」 使用用紙:エプソン「フォトマット紙」

## ● グランプリ 入賞者インタビュー

### Q1:見事グランプリを獲得されました。感想はいかがですか？

グランプリ受賞内定のお知らせが、見覚えのない番号からかかってきた時は、「何のお話をされているのか・・・」と一瞬ですが、意識が止まってしまいました。

あまりにも嬉しい出来事は、こうやって始まるのですね。大変なことになった・・・賞に恥じないように頑張らないと・・・が、正直な今の気持ちです。

### Q2:普段はどのような写真活動をされているのですか？

なるべく近場で家事や仕事の合間で撮影に行っています。現在は、写真活動の仲間も増え、情報交換しながら「何事にも楽しむ、今を撮る、そしてチャレンジ」をモットーに、月に1回の写真勉強会もしています。

### Q3:今回の作品「アットホームな五人兄弟」の視点はどのようなものでしょうか？

モデルになっていただいたご家族を初めて訪ねた時、子どもたちの伸び伸びとした様子に驚かされ「この子たちは、将来どのような力強い大人になっていくのだろう・・・」と感じ、その過程を収めたいと思いました。

しかし4回ほど訪ねた後、コロナ禍で訪問がなくなってしまうので、今回まとめる事にしました。

子どもたちそれぞれが、お手伝いを楽しそうにしているのが印象に残り、何よりも生き生きとした表情のシーンを残したい・・・と強く思いました。そこには、自分の子ども時代の思い出が、重なっているのかもしれない。

### Q4:フォトコンテストや、プリントへのこだわりはどのようなものでしょうか？

フォトコンテストを本格的に始めた8年前から一貫して、コンテストは勉強の場となっています。気になったシーンに出会えれば、シャッターを押す。そして、それを自分のイメージに近づくように丁寧にレタッチをする。プリントは表現に合う用紙を選び、納得のいくまで何度でもプリントしてみる。

パソコン上では思い通りになったと思っても、プリントしてみるとイメージ通りでなかったりします。プリントして初めて、自分の作品の欠点や撮影時の問題点も見えてきます。二度と出会えないシーンで、シャッターを押してから自分の好みのプリントに仕上げるまでが、私の撮影法となっています。

### Q5:今後の目標や、作品にしてみたいテーマなどありましたらお願いします。

今後もこの撮影スタイルで、常に今を撮っていかれたらと思います。

テーマは、人と自然、人の暮らし、人の思い等・・・やはり「人」というテーマに惹かれます。仲間にも恵まれ、幸いにも行動をする体力もまだあります。

少しずつ時代が変化していくと同時に、撮りたいものも変化していくかもしれませんが、柔らかくしなやかに、その時の自分に沿って行きたいと思っています。



グランプリ 岡本 早苗さん

## ● 審査員講評

### 三好 和義

山奥の生活。カメラマンと被写体の距離が近く、子どもたちの無邪気で自然な表情や自然なシーンを上手く捉えていて、何度も通い信頼関係が築かれているのが伝わってきます。大人を入れずに子どもたちだけに絞って撮影したことでテーマが明確になり、8枚のシンプルな構成の中に必要な情報がきちんと入っているなど、作者の構成力の高さも光ります。高速シャッターで撮られたことで、動きのあるシーンも細かい部分まで克明に写っており、じっくりと見入ってしまう魅力のある作品。プリントにマット紙を使用したことで素朴な山の雰囲気や子どもたちのやわらかな肌の質感が際立って見えます。A3ノビの大きなプリントに仕上げたことで、画面の隅々まで見ることができると本作の魅力の1つです。

### 大西 みつぐ

本作では、子どもたちの様子が素直に写っていて、ありのままの日常が写っているのが伝わってきます。作者も、優しく率直に子どもたちに寄り添い、撮影しているのだと思います。作者は本作のコメントで「子どもたちが大きくなり、人間力のある大人になって行くのが楽しみです」としていますが、子どもたちの未来を想像しながら撮影したのがよく伝わってきて、その尊さに感心します。組写真は、良い意味で作り上げられた写真になりがちですが、本作はそうした技巧がなく、子どもたちの動きにゆったり合わせ撮っている点が一番評価できます。プリントが柔らかく、子どもたちの素朴な笑顔がより印象的です。作品性と合わせて、プリントの仕上げの良さも評価に値します。



## [ 雪中の寒雀(セッチュウノカンスズメ) ] 熊谷 勝

作品サイズ: A3ノビ、5枚組 使用プリンター: エプソン「EP-50V」 使用用紙: エプソン「フォトマット紙」

### ● 審査員講評

#### 三好 和義

円山応挙などの巨匠が描いた日本画のような、絵画的な美しさを感じられる作品です。いずれも小さなスズメの目にピントが合っていて、そのシャープさに驚かされます。加えて、光が柔らかく綺麗で美しく、雪がレフ板の役割をして影がないのも相まって、細かく描いたかのような印象を受けるのです。プリントにマット紙を使用して、写真の隅に落款が押されているのも、絵画のように見せるという点で非常に効果的だと思いました。格調高く、シンプルでありながら単調ではなく、美しく仕上がっているのが魅力の作品だと感じました。

#### 大西 みつぐ

画面の構成や配置が絵画の構図のように仕上がっていて、古来からある日本的な情緒性があり、深く染み入るイメージとして見る人に伝わってくる作品です。小動物は、少数の動物の俊敏な動きにポイントを絞って撮っている方が多いのですが、本作は雀の群れが被写体です。そのため、それぞれの動きを作者の観察眼によって捉え、画面構成によってまとめているのが本作の魅力です。背景の雪を白一色にせず、黄土色や青などのグラデーションにして変化を付け、そのイメージをプリントで見事に再現して完成形にしている点も素晴らしいと感じます。



## [ 降り注ぐ夏 ] 渡辺 昌也

作品サイズ:420mm×610mm、単作品 使用プリンター:エプソン「Surecolor SC-P7050G」 使用用紙:エプソン「プロフェッショナルフォトペーパー<厚手絹目>」

### ● 審査員講評

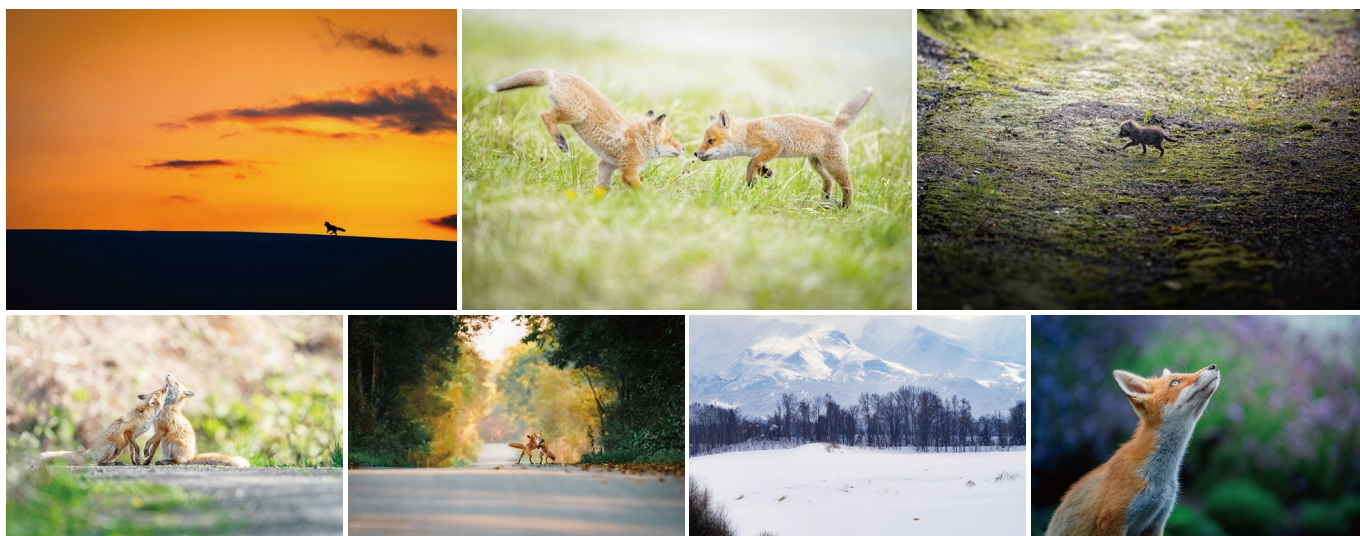
#### 三好 和義

まず、最初に色鮮やかな花火に目を引かれます。ですが、よく見ると橋の上に数百人の人が写り、さらによく見るとシャドウ部にも人が写っているといたように、見れば見るほど画面に引き込まれる面白い作品です。水面が揺らぎで滲むような写りにになっているのは、変化に富んでいて美しいと思います。1枚に数多くの花火が写し込まれていますが、上手くまとめられ、作者の構成力の高さが感じられます。420mm×610mmの大きなサイズにプリントしたことで、臨場感も抜群です。インクジェットプリントならではの色鮮やかさで、迫力のある1枚に仕上がっています。

#### 大西 みつぐ

最近の花火大会は、混雑を避けるために橋の上に留まるのが禁止されるケースが増えてきました。とはいえ、多くの人は橋の上から美しい花火を見たいと思っているはずで、本作はそうした多くの人の心の中の花火大会を表現しているようにも感じられます。しかも大きなプリントに仕上げたことで、写真を見ている人も、橋の上から夢見心地で花火を見ているような感覚を味わえるのが面白く、魅力的な作品です。橋を中心に水面の写り込みを活かしてシンメトリックに仕上げているのも、大きなプリントサイズも相まって、本作に最適な表現だと思っています。

## 三好 和義 賞



### [ とんだり共に、生きたい、生きれない、生きている ] 雨宮 悠

作品サイズ:A3、7枚組 使用プリンター:エプソン「SC-PX1V」 使用用紙:エプソン「写真用紙<網目調>」

#### ● 審査員講評

##### 三好 和義

キツネの写真だけでまとめられ、作者はまるでキツネの気持ちになって、一緒に遊んでいるかのような感覚で撮られたのではないかと思います。子どものキツネから年老いたキツネまでを捉えているなど、バリエーションが多く、愛情を持って撮影しているのが伝わってきます。キツネを

アップで撮影した写真も良いですが、なかでも雪山や雪原の中に極小さくポツンとキツネが写っている写真は、作品全体の中で重要な要素になっていて、良い写真だと思います。大きなプリントならではの表現です。



### [ カムイ深夜の輝き ] 横江 憲一 作品サイズ:A3、単作品 使用プリンター:エプソン「EP-10VA」

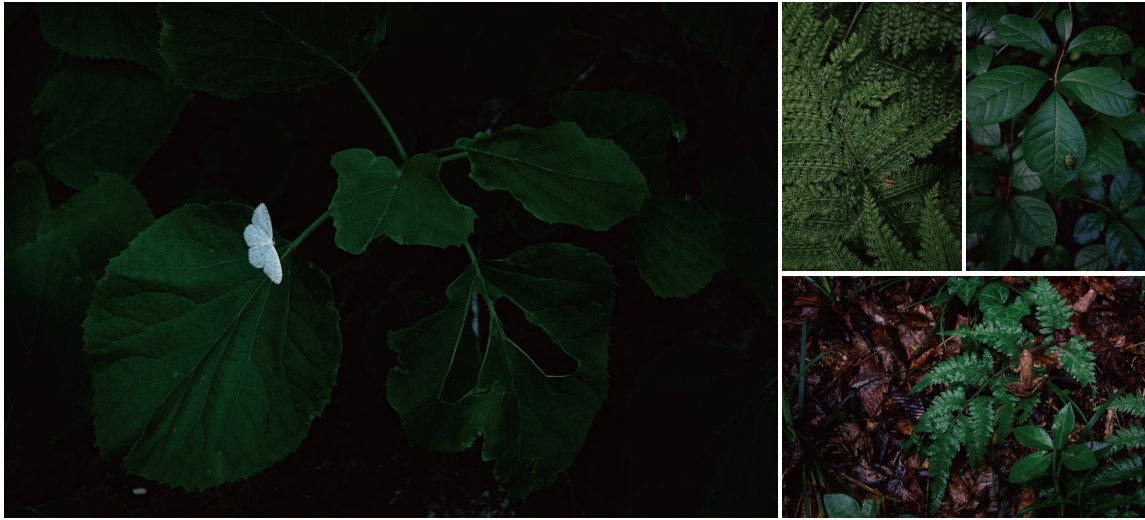
#### ● 審査員講評

##### 三好 和義

本作は、今回応募されてきた写真の中で、星が最も綺麗に表現されている作品でした。オリオン座などのほか、抜群な位置に流星が写っており、それが水面にも映り込んでいるというラッキーな1枚です。山の中腹から水蒸気が上がっているなど、地球あるいは宇宙の中に居るのが

強く感じられる写真になっています。色再現も鮮やかでバランスが良く、写っている星1つ1つの色を見て取れるのも素晴らしいと感じます。そのほか、荒々しい山肌なども克明に描写され、構図や星を適度に滲ませるといったテクニックも申し分のない作品です。

## 大西 みつぐ 賞



### [ 過ごす ] 天野 史寛

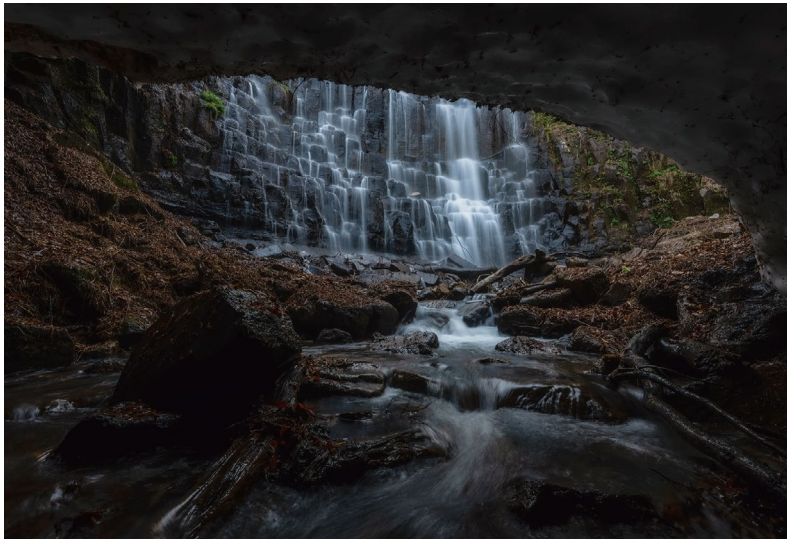
作品サイズ:A4、4枚組 使用プリンター:エプソン「EW-M873T」 使用用紙:エプソン「写真用紙クリスピーア<高光沢>」

#### ● 審査員講評

##### 大西 みつぐ

本作は、昆虫やカエルを、少し距離をとって植物と合わせて撮影しているのが特徴的です。真上から平面的に撮影することで、生き物が暮らしている環境が気になって研究者的な視点で撮っていることが伝わってきます。その視点が新鮮に感じられ、本作の魅力の1つになっています。

全体の露出を抑えめにしたことも、独特の湿り気が感じられ、生き物が暮らす環境に合致した表現だと思います。本作は、作者がそうしたことに興味を持って地道に訪ね歩き、観察した結果であり、素晴らしい作品に仕上がっていると感じました。



### [ Unexplored Cave ] 佐々木 絢也

作品サイズ:A3ノビ、単作品 使用プリンター:エプソン「SC-PX1V」 使用用紙:ビクトリコ「ビクトリコプロ・ソフトグロスペーパー」

#### ● 審査員講評

##### 大西 みつぐ

穴の中から望む滝を写した作品ですが、シャドウ部も含めて描写が上手くコントロールされていて、ディテールの描写やトーンが美しい写真です。ワイドレンズを使って空間の広がりや上手く正確に表現されているのも良いと思います。特にトーンを上手く引き出している点は、プリントの

習熟度の高さが感じられ、美しく仕上げられています。撮影者の立っている位置は、おそらく水が流れ込んでくる場所だと思われるのですが、どのようにして撮影したのか、水の流れる先はどうなっているのかなど、写っていない部分にも興味を引かれる魅力的な作品です。

三好 和義 賞



〔三姉妹〕 豊福 義一 作品サイズ:A3ノビ、単作品 使用プリンター:エプソン「SC-PX1V」 使用用紙:エプソン「写真用紙クリスピー<高光沢>」

● 審査員講評

三好 和義

旅行会社の広告ポスターなどに使われそうな、カッコイイ写真です。見ていると旅に行きたくくなります。三姉妹のポーズや衣装、夏の夕暮れが上手く作画されています。まずは、夕焼けの見事さが目を引きませんが、脇役となっているヒマワリの入れ方もユニークで良いと思います。何より、三姉

妹それぞれの手の動きが効果的なアクセントになっているなど、細かい部分にまで気が行き届いていたダイナミックな作品です。色味は少し強調されていますが、シャドウ部の見せ方が上手く、逆光でありながら、三姉妹の衣装の模様も確認できるなど、見どころの多い美しい作品です。



〔鷹と生きる〕 蛸子 涉 作品サイズ:A3ノビ、12枚組 使用プリンター:エプソン「EP-50V」 使用用紙:エプソン「写真用紙クリスピー<高光沢>」

● 審査員講評

三好 和義

モンゴルのカザフ族のお祭りを撮影した作品です。どれも迫力のある写真で、お爺ちゃんと孫など、人の繋がりが感じられるほか、タカを大切に育てていることなど、文化面も伝わってくる作品です。技術的には、動きのある瞬間を上手く捉えられていて、組写真としても過不足なく上手く

まとまっています。全体をモノクロ写真に仕上げたことで、毛皮を使った刺繍を入れたりした衣装やタカの羽などの質感描写が目を引きます。空を少し暗めに再現するなどして、澄んだ空気感も上手く再現されていて、重厚で迫力のある作品に仕上がっています。



## 大西 みつぐ 賞



【新居】鈴木 是清 作品サイズ:A3ノビ、単作品 使用プリンター:エプソン「PX-5002」 使用用紙:ビクトリコ「ビクトリコプロ・セミグロスペーパー」

### ● 審査員講評

#### 大西 みつぐ

「新居」の建物が一目瞭然の作品です。しかし、新居の手前の田んぼで男性が農作業をしていたり、新居の奥に住宅群が連なっている一方で、その前にはビニールハウスが設置されていたりして、良い意味で農業と住宅が調和しているように感じます。いわゆる日本の都市近郊型の農地を

捉えている訳ですが、本作からは、そこでの農業の営みが今後どのように続けられていくのだろうといった農業問題にも興味が向く点でも意義深い作品です。写真には、記録性に基づいた、今の我々の暮らしがどうなっているかを思い起こさせるエモーションがあるのです。



【この地で君と暮らす】熊谷 美智子 作品サイズ:425mm×300mm、4枚組 使用プリンター:エプソン「SC-PX5Vii」 使用用紙:ビクトラン「局紙」

### ● 審査員講評

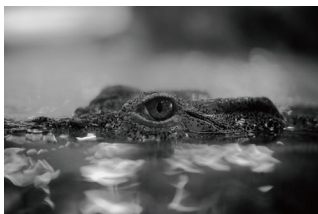
#### 大西 みつぐ

本作は、染色を学んだ青年が里山に帰ってきて、染色を職業にして暮らしている様子とのこと。意志を持って新たな暮らしの拠点を作り、家族と共に自分本来の暮らしをしている姿が、尊く美しく感じられます。我々がこれから未来に生きるには、そうした意志が必要だと勉強させら

れる作品です。独特のトーンと色合いで4枚の写真が上手くまとめられ、男性の表情からご家族の笑顔までを淡々と捉えていて、素晴らしいと思います。タイトルの差す「君」とは家族であり、この地で営みを続けていくことの明快さが端的に表現されているのが魅力の作品です。

## 学生賞（グループ）該当なし

## 学生賞（個人）



### [ 瞳 ]

中西 未音 小松大谷高等学校

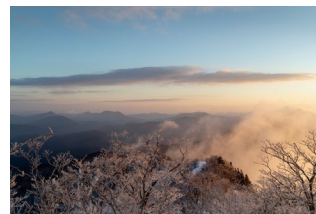
作品サイズ : A3ノビ、単作品  
使用プリンター: エプソン「SC-PX3V」



### [ 金縷の相剋 ~ 銀の劔を交えて~ ]

小野 壮大 神奈川県立川和高等学校

作品サイズ : A4、単作品  
使用プリンター: ブラザー「DCP-J1200N」



### [ その先に見えるのは ]

石田 千夏 大阪芸術大学

作品サイズ : 449mm×299mm、単作品  
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



### [ 燃ゆる空 ]

五ノ坪 優馬 慶応義塾大学

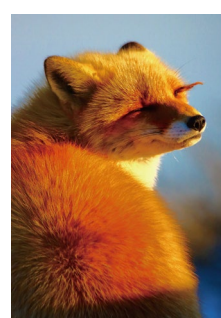
作品サイズ : A4、単作品  
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



### [ パンタ・レイ 一命のワルツ ]

市川 叶夢 群馬県立富岡実業高等学校

作品サイズ : A4、4枚組  
使用プリンター: エプソン「EW-M973A3T」



### [ 微笑 ]

増田 歩 北海道釧路北陽高等学校

作品サイズ : A4、単作品  
使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



### [ 荒波を超えて ]

黒柳 翔汰朗 早稲田大学

作品サイズ : A4、単作品  
使用プリンター: エプソン「SC-PX5Vii」



### [ 見返り美人 ]

岡 小陽 大阪府立生野高等学校

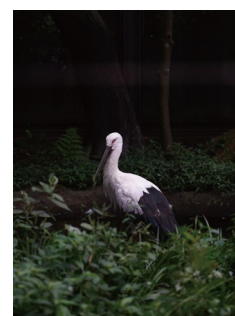
作品サイズ : A4、単作品  
使用プリンター: キヤノン「PRO-G1」



### [ 集まる光と水 ]

村上 瑞波 桐蔭学園高等学校

作品サイズ : A4、単作品  
使用プリンター: エプソン「EP-880AB」

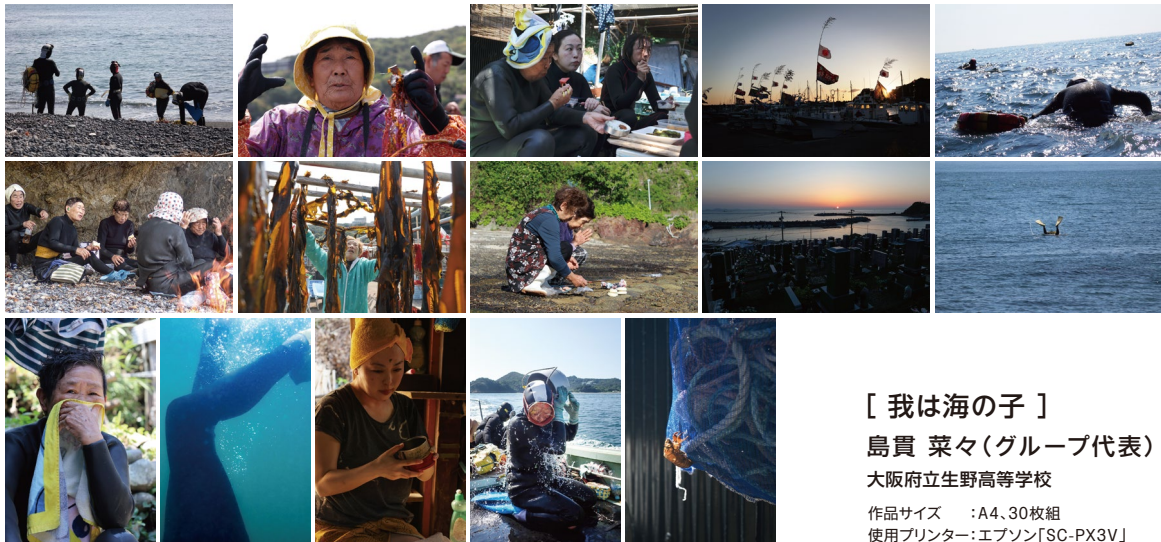


### [ 貫禄 ]

関 優真 桐蔭学園高等学校

作品サイズ : A4、単作品  
使用プリンター: エプソン「EP-880AB」

学生賞（グループ）



**[ 我は海の子 ]**  
 島貫 菜々(グループ代表)  
 大阪府立生野高等学校  
 作品サイズ : A4、30枚組  
 使用プリンター: エプソン「SC-PX3V」

学生賞（個人）



**[ Umiiii ]**  
 春元 貴 宮崎県立宮崎北高等学校  
 作品サイズ : A4、単作品  
 使用プリンター: エプソン「EP-885AR」



**[ はじまり ]**  
 中山 あいり 中越高等学校  
 作品サイズ : A4、単作品  
 使用プリンター: キヤノン「PRO-S1」



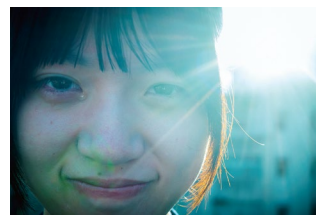
**[ 僕らの日常、旅先でも ]**  
 大里 未礼 都立小石川中等教育学校  
 作品サイズ : A4、5枚組  
 使用プリンター: キヤノン「PRO-S1」



**[ 快晴の下 ]**  
 平野 虎太郎  
 茨城県立笠間高等学校  
 作品サイズ : A3ノビ、単作品  
 使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



**[ 祖母 ]**  
 江口 秋 西南学院高等学校  
 作品サイズ : A4、単作品  
 使用プリンター: エプソン「EW-M973A3T」



**[ 私の青春 ]**  
 椋田 美優 山口県立下松高等学校  
 作品サイズ : A3ノビ、13枚組  
 使用プリンター: エプソン「SC-PX5Vii」



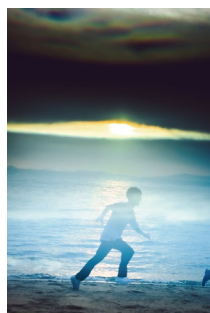
**[ コロナから逃げて  
 ジングルへ ]**  
 近藤 遥 人間環境大学  
 作品サイズ : A3、11枚組  
 使用プリンター: エプソン「SC-PX1V」



**[ 担任 ]**  
 熊谷 希颯  
 宮城県黒川高等学校  
 作品サイズ : A3、4枚組  
 使用プリンター: エプソン「EP-50V」



**[ 喰らえ!! ]**  
 中田 伊織  
 香川県立高松工芸高等学校  
 作品サイズ : A4、単作品  
 使用プリンター: エプソン「EW-M873T」



**[ 記憶のプリズム ]**  
 尾田 旭信 愛媛県立今治南高等学校  
 作品サイズ : A4、3枚組  
 使用プリンター: キヤノン「PIXUS iP8730」



【ひと夏の輝き】櫻庭 一憲  
作品サイズ：A3ノビ、7枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



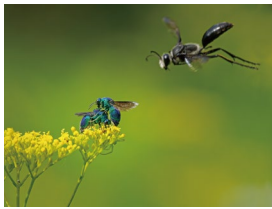
【魔界の水面に吸い込まれる】山本 亮  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-10VA」



【雪の日】増田 晋一  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-50V」



【一閃の狩人】ジェシー  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【捕まえた】鈴木 宏美  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1VL」



【秋彩リフレクション】原田 史生  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-50V」



【朝一番】小澤 渡  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5Vi」



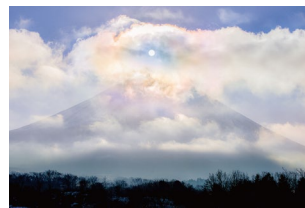
【空からの贈り物】加賀谷 芳夫  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PRO-S1」



【四季に生きる】岩織 大輔  
作品サイズ：A3ノビ、4枚組  
使用プリンター：エプソン「SureColor SC-P8050」



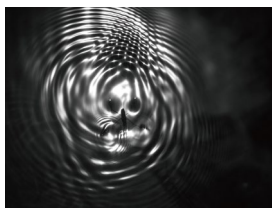
【極寒の神立馬】本村 博三  
作品サイズ：四切、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【富嶽不二の山118景】小山 幹男  
作品サイズ：A3ノビ、118枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【雪の中厳冬の狩人】長倉 邦春  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「EW-M973A3T」



【波紋の陰影】村松 克則  
作品サイズ：四切、6枚組  
使用プリンター：キヤノン「PRO-S1」



【カバッチリ・カムイ】岩永 雅弘  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-100S」



【冬を隣る】海老原 慶  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「EW-M973A3T」



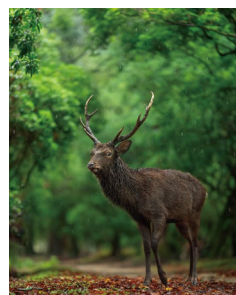
【大群】吉田 孝治  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5Vi」



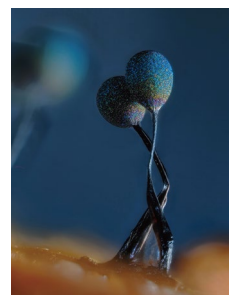
【生命の楽園】米谷 浩伸  
作品サイズ：A2、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1VL」



【小さな狩人】岩城 遼  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」

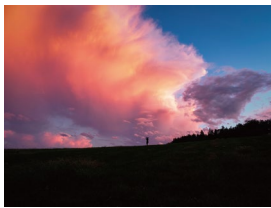


【春日鮮鹿】Kyouga  
作品サイズ：A3、4枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【The blue planet】熊崎 政利  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-885AB」

# ヒューマンライフ部門 入選 Human life



【田舎娘のエモい日々】有賀 忠幸  
作品サイズ：A3、7枚組  
使用プリンター：エプソン「EP-50V」



【禅武の修行】鄭 斯佳  
作品サイズ：A4、8枚組  
使用プリンター：キャノン「PIXUS XK90」



【夫の思い出】加藤 正樹  
作品サイズ：A2、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1VL」



【大仏の煌き】大橋 実  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：キャノン「PIXUS iP8730」



【青春讃歌】宮沢 千春  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5Vii」



【若者】加藤 和弘  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【み〜んなで墨化粧】平野 敏幸  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-10VA」



【未来は明るい】末吉 一斗  
作品サイズ：A4、4枚組  
使用プリンター：エプソン「EP-883A」



【昭和の子ども】宮崎 延  
作品サイズ：A4、ブック形式80ページ  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5Vii」



【あのさジジ、今度は私とどこ行こう。】  
二瓶 拓郎  
作品サイズ：A4、12枚組  
使用プリンター：エプソン「EW-M770TW」



【熊野速玉大祭にて】松井 浩美  
作品サイズ：四切ワイド、5枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5Vii」



【混沌に生きる】名倉 咲来  
作品サイズ：A4、ブック形式23ページ  
使用プリンター：エプソン「EW-M973A3T」



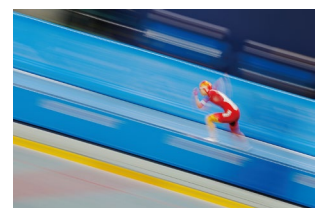
【おじさんたちの愉快的旅路】吉村 俊祐  
作品サイズ：A3、4枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【父の暮らし】中道 ちあき  
作品サイズ：A4、7枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5Vii」



【吾輩は自転車である】川口 新実  
作品サイズ：A3、ブック形式65ページ  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1VL」



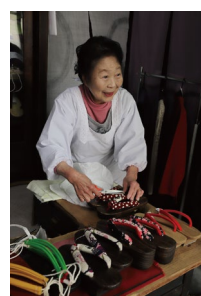
【Ready Go!】堀出 明広  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX7Vii」



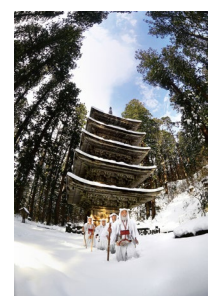
【海岸通り】山中 健次  
作品サイズ：A3ノビ、6枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX3V」



【回せ!回せ!回せ!】池田 滋  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：キャノン「PRO-S1」



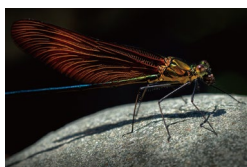
【貴方のお陰で四代目】ススキ ヒデヒロ  
作品サイズ：A4、ブック形式20ページ  
使用プリンター：キャノン「PIXUS iP8730」



【山伏 新雪を行く】加藤 将展  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：キャノン「PRO-G1」



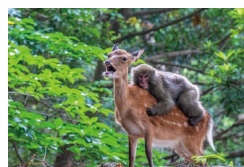
【エルビス 希望、あるいは・・・】  
川端 萬里子  
作品サイズ：四切、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



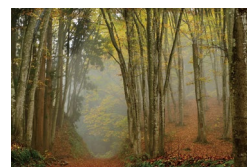
【一休み】皆川 幸恵  
作品サイズ：四切、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



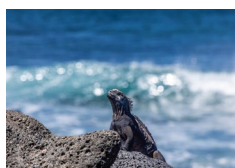
【円卓会議】岡本 隆雄  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5V」



【無賃乗鹿】高橋 隆久  
作品サイズ：A4、4枚組  
使用プリンター：エプソン「EP-50V」



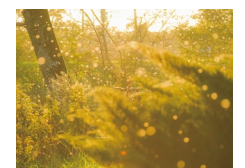
【秋雨の美人林】池田 仁  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



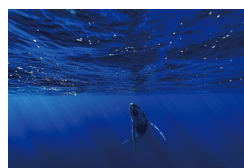
【煌めいているのは】水田 カヨ子  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PRO-G1」



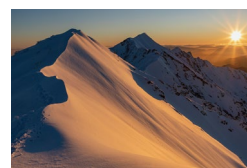
【蒼刻】高橋 健一  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【秋に舞う雪】東間 和弘  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-884AW」



【碧の世界】増淵 良昭  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PRO-1000」



【明けゆく雪稜】東山 堅一  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-886AB」



【あれはなに?】松下 由香里  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-883AR」



【静寂・躍動(静かな奥深い渓谷で  
躍動するエゾヤマセミ)】  
佐藤 彰  
作品サイズ：A4、6枚組  
使用プリンター：キヤノン「PRO-G1」



【冬に向かって】土屋 幸子  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX7V」



【死のダンス】山口 大貴  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-10S」



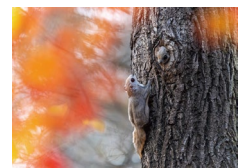
【Thunder】石田 昌隆  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5V」



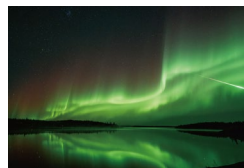
【白雪姫】見崎 智子  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-715AJ」



【ホングルの星夜】山本 達哉  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5V」



【紅葉とエゾモモンガ】田中 篤  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PRO-G1」



【極北・宙の舞台】浦井 彰  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-10VA」



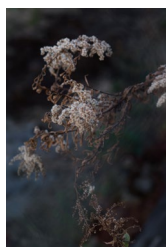
【マサイマラ保護区の動物たち】  
川越 洋治  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-881AW」



【しばれ七変化】飯高 光紀  
作品サイズ：A3、7枚組  
使用プリンター：エプソン「EP-4004」



【家族】川崎 和幸  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【終章】伊藤 信幸  
作品サイズ：A4、4枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」

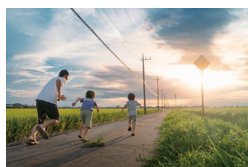


【おやすみー夏の都井岬】木下 史雄  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PRO-G1」



【神秘の刻】中廣 英明  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-50V」

# ヒューマンライフ部門 佳作 Human life



【道】佐藤 絵美  
作品サイズ：A4、4枚組  
使用プリンター：エプソン「EP-883AB」



【ドラム缶風呂】山崎 秀司  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「PX-5500」



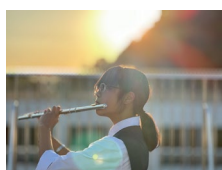
【初対面】谷口 常雄  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「PX-7V」



【わが街・夏】馬場 景子  
作品サイズ：A3、5枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【アイスどうぞ】林 純一  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-883AW」



【私を撮って!】峯崎 優衣  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-885AR」



【朝のフライト】佐海 忠夫  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-10S」



【森の光に抱かれる】竹内 謙治  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【里山の秋祭り!!】熊田 行雄  
作品サイズ：四切、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-10VA」



【たまゆらの刻】大岡 博美  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-50V」



【華ひらけ】今尾 祐子  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EW-M873T」



【それぞれの成人式  
(2011年~2023年)】  
川上 源重  
作品サイズ：A4、20枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5V」



【解禁の朝】一瓢  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【獅子の火渡り】蜂谷 雅人  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【びよん】青木 有紀  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-805AW」



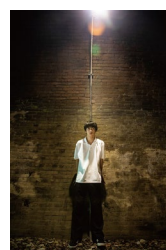
【姉と弟の距離】町田 平  
作品サイズ：A4、2枚組  
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-10S」



【夏日記】宮岡 俊一  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-10VA」



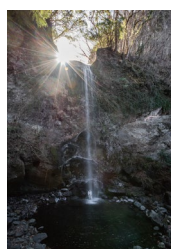
【色彩の種】野田 啓  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-883AB」



【孤独な灯火の下で】花岡 治樹  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PIXUS PRO-10S」



【一休み】安部 諭  
作品サイズ：A3、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1VL」



【極寒の滝行者に光のエル】高津 弘人  
作品サイズ：A3ノビ、単作品  
使用プリンター：キヤノン「PIXUS iP8730」



【祭の子】加藤 吉和  
作品サイズ：247mm×353mm、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5V」



【自宅出産のある風景】江頭 砂弓吏  
作品サイズ：A4、5枚組  
使用プリンター：エプソン「SC-PX1V」



【支度中】伊藤 伸  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「EP-50V」



【なかよし】矢田 新男  
作品サイズ：A4、単作品  
使用プリンター：エプソン「SC-PX5V」

## 審査員 三好 和義

バリエーションが豊かな作品が揃い、楽しく審査することができました。今回は、特に大きなプリントが増えてきたように思います。しかも、多くの作品が紙とのマッチングを考えながら作品づくりされているのは、エプソンのコンテストならではの感じました。できれば、データや印刷物だけでなく、展示されたプリントを見てもらえると、作品を作る楽しさを、より感じてもらえるのではないかと思います。やはり、写真は撮るだけでなく、プリントして表現することで、作品ごとの世界観を作り出せるものなのです。



ネイチャー部門で、鳥や動物たちの表情がシャープに写っている作品が増えていることに気が付きました。これは、カメラの新機能である、動物や鳥の瞳AFによるものだと思います。こうした新機能は、応募作品全体のレベルアップにも繋がるので、今後どんな凄い作品が登場してくるだろうかと期待しています。また、そうした新機能などを使いつつ、単に綺麗だけでなく内容に深みのある作品を探っていくと、より厚みのある作品が生まれるはずで、そうした作品が、今後数多く応募されてくることも期待しています。

## Profile

1958年徳島県生まれ。小学生の頃よりカメラに興味を持ち作品作りに励む。中学生の時に地元の新聞に作品が掲載。そのことをきっかけに写真家を目指す。高校時代の二科展入選をはじめ、さまざまな「最年少」記録を作る。27歳で受賞した木村伊兵衛賞も当時最年少。その後「楽園」をテーマに世界各地のリゾートを撮影。「楽園」は日本にもあると、屋久島、富士山、日本の世界遺産などを撮影。近年は国宝の仏像、京都御所、桂離宮、伊勢神宮、東大寺などを撮影。50冊を超える写真集を発表している。代表的な写真集「RAKUEN」(小学館)「SAHARA! 金の砂銀の星」(文藝春秋)「世界遺産 屋久島」(小学館)「京都の御所と離宮」(朝日新聞出版)「室生寺」(クレフィス)「日本の楽園島」(青幻舎)「東大寺」「法隆寺」(小学館 SUMO BOOK)など。

## 審査員 大西 みつぐ

私は最近、若い人たちのコンテスト参加に注目していて、今回なら「学生賞」の作品などが該当しますが、従来多かった遊びながら皆で撮るような作品は減っています。普段、部活中心のみなさんでも、しっかりと被写体のアイデンティティを捉えようとする視点が養われてきているようで、今後が楽しみです。



これは学生さんに限りませんが、最近、身近な人の暮らしぶりに自然と入って行くような作品が増えているように思います。率直な日常や、対象との関係性などを大切に捉えれば、ヒューマンライフの作品は無理なく写ってきますし、時代に寄り添う写真表現ができるはずです。

ネイチャー部門では、ライフワーク的に撮られたものは物量もあって素晴らしいと思います。とはいえ、感動した瞬間や美しさを注意深く丁寧に表現すれば、初めて行った場所でも、重厚なネイチャーフォトが生まれる可能性があります。感動や美しさへのアンテナを伸ばし、ご自身に備った「感性」をさらに発揮させてください。

## Profile

1952年東京深川生まれ。東京総合写真専門学校卒業。1970年代より東京下町や湾岸の人と風景、日本の懐かしい町を撮り続けている。写真集・著書に「下町純情カメラ」、「遠い夏」、「wonderland」、「川の流れる町で」など。個展、企画展多数。1985年「河口の町」で第22回太陽賞。1993年「遠い夏」ほかにより第18回木村伊兵衛賞。江戸川区文化奨励賞。2017年日本写真協会賞作家賞。2017年自主映画監督作品「小名木川物語」を公開。東京造形大学、武蔵野美術大学、大阪芸術大学などで非常勤講師、客員教授を歴任。現在、日本写真協会会員、日本写真協会会員、ニコールクラブシニアアドバイザー。全日写連関東本部委員。日本写真協会表彰委員。

## ■ エプソンフォトグランプリ2024概要

### ■ 応募部門

[ネイチャー部門] (サイズ:六切・A4以上)

主として自然風景、動植物、昆虫などをテーマとしてプリントされた写真作品。

### ■ 賞・賞金・賞品

[グランプリ] 賞金 100万円(1名)

[ネイチャー部門][ヒューマンライフ部門]

- ・優秀賞 ..... 賞金30万円(各1名)
- ・審査員賞 ..... 賞金 5万円(各4名)
- ・学生賞(グループ)..... SC-PX1V
- ・学生賞(個人)..... Amazonギフトカード

(注)応募時点で、小学校・中学校・高等学校・大学・専門学校に在籍する学生の方が対象。 10,000円分(各10名)

[ヒューマンライフ部門] (サイズ:六切・A4以上)

人物スナップ、都市景観、暮らし、ドキュメンタリーなど主として人々の生活をテーマにプリントされた写真作品。

- ・入選 ..... Amazonギフトカード 5,000円分(各20名)
- ・佳作 ..... Amazonギフトカード 2,000円分(各25名)